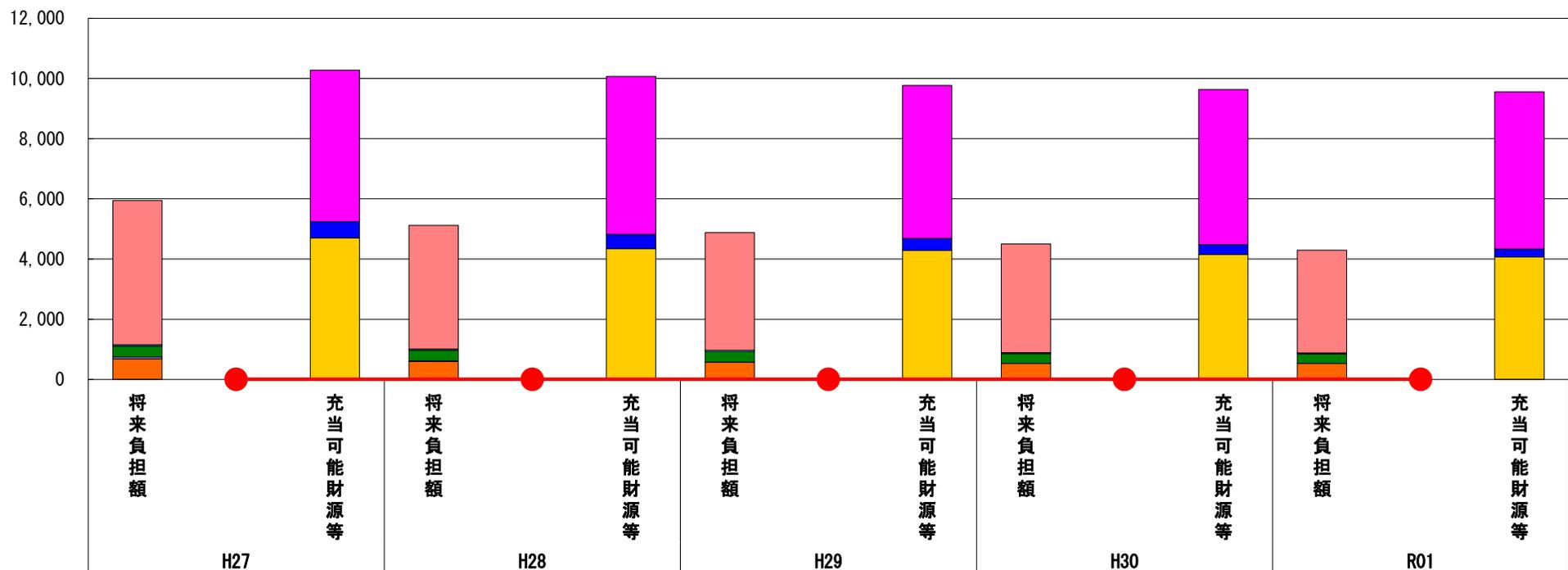


(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和元年度

北海道幌延町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	H27	H28	H29	H30	R01
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,791	4,110	3,910	3,606	3,419
	債務負担行為に基づく支出予定額		49	40	45	33	24
	公営企業債等繰入見込額		357	352	345	328	320
	組合等負担等見込額		62	20	-	-	-
	退職手当負担見込額		685	597	577	531	534
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		5,034	5,250	5,084	5,153	5,221
	充当可能特定歳入		543	471	400	329	264
	基準財政需要額算入見込額		4,702	4,348	4,286	4,152	4,070
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 4,335	▲ 4,951	▲ 4,892	▲ 5,135	▲ 5,258

分析欄

平成22年度分の地方債の償還から最短償還年数で返済することによる効果で、年々将来負担額を減少させることができた。
 今後も、将来に多額の負担を残すことのないよう適正な基金管理と、健全な財政運営に努める。

※令和2年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。